

1. プログラム概要

【目的】「対日理解促進交流プログラム(JENESYS)」による訪日団経験者の同窓組織の活性化を通じて、日本との繋がりの持続を促進するとともに、日本に対する肯定的な認識と理解の拡大に寄与することを主目的に、2023年8月から2024年3月にかけて「JENESYS 韓国青年訪日団同窓会」を実施しました。

【参加者】韓国の大学生・社会人等合計 208名

※2004年度～2023年度に実施されたJENESYS参加者が対象

【日程】

■ 同窓会

2023年8月23日(水曜日)(於:ソウル市内)

(1) 日本と各国とのつながりの紹介:

寺江瞳 国際交流基金ソウル日本文化センター日本語・日本研究部長

市川修 宮城県ソウル事務所所長

山本剛 在大韓民国日本国大使館JETプログラム担当

(2) 参加者による活動報告:

2023年度実施韓国青年訪日団(第1団)参加者によるグループ別成果及びアクション・プラン発表

(3) 次第

2023年度実施韓国青年訪日団(第1団)成果発表

日本関連事業組織紹介(国際交流基金ソウル日本文化センター、宮城県、JETプログラム)

同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum(略称:KJAF)」運営委員会紹介及び任命式

(4) 来賓

古村哲夫 在大韓民国日本国大使館公報文化院副院長

2024年2月21日(水曜日)(於:ソウル市内)

(1) 日本と各国とのつながりの紹介:

佐藤雅代 北東北三県・北海道ソウル事務所所長

(2) 参加者による活動報告:

2023年度実施韓国青年訪日団(第4~5団)参加者によるグループ別成果及びアクション・プラン発表

(3) 次第

日本関連事業組織紹介(北東北三県・北海道)

2023年度実施韓国青年訪日団(第4~5団)成果発表

同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum（略称：KJAF）」運営委員会紹介

(4) 来賓

川瀬和広 在韓国日本国大使館公報文化院院長

2024年3月16日（土曜日）（於：釜山市内）

(1) 日本と各国とのつながりの紹介：

寺江瞳 国際交流基金ソウル日本文化センター日本語・日本研究部長

松村康代 下関市派遣職員

文美慶（ムン・ミギョン）在釜山日本国総領事館職員（JETプログラム経験者）

(2) 参加者による活動報告：

2023年度実施韓国青年訪日団（第7団）参加者によるグループ別成果及びアクション・プラン発表

(3) 次第：

同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum in Busan（略称：KJAFB）」発足及び任命式

2023年度実施韓国青年訪日団（第7団）成果報告

日本関連事業組織紹介（国際交流基金ソウル日本文化センター、下関市、JETプログラム）

故李秀賢氏記念事業紹介（釜山韓日文化交流協会）等

(4) 来賓：

大塚剛 在釜山日本国総領事

李相俊（イ・サンジュン）釜山韓日文化交流協会会長

辛潤賛（シン・ユンチャン）氏（故李秀賢（イ・スヒョン）氏ご母堂）

姜成晄（カン・ソンハル）釜山日報読者世論部長兼部署長

朴俊奕（パク・ジュンヒョク）釜山ロッテジャイアンツ団長（2004年度韓国青年訪日団参加者）等

2. 記録写真

	
<p>2023年8月23日【基調講演】 宮城県ソウル事務所「地域の魅力紹介」</p>	<p>2023年8月23日【成果発表】 2023年度実施韓国青年訪日団（第1団）</p>

	
<p>2024年2月21日【基調講演】 北東北三県・北海道ソウル事務所「地域の魅力紹介」</p>	<p>2024年2月21日 同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum」運営委員紹介</p>
	
<p>2024年3月16日 同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum in Busan」 発足及び任命式</p>	<p>2024年3月16日【基調講演】 下関市「地域の魅力紹介」</p>

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 韓国 大学生（2023年度訪日団参加者、岩手県にてホームステイ）

訪日プログラムだけではなく、帰国後もフォローアッププログラムに参加できて良かったです。一緒に訪日した友人たちとの持続的な交流だけではなく、OBや来賓の方々との出会いを通じて、新しい縁を築くことができました。

◆ 韓国 大学生（2023年度訪日団参加者、青森県にてホームステイ）

有益で貴重な経験でした。1か月が経った今も、日本でのすべての経験が新鮮な記憶として残っています。より多くの方々を知っていただき、大切な人には強く勧めたいと思うほど良い機会であり、勉強になりました。初めての日本訪問だったので不安もありましたが、多くのサポートをいただき感謝しています。

◆ 韓国 社会人（2004年度訪日団参加者）

訪日団への参加を通じて、多くのことを学び、現在も関連した活動を行っています。後輩の皆さんも前向きな影響を受けて、日韓両国の発展に寄与していただきたいと願っています。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 同窓会実施協力機関（宮城県ソウル事務所）

貴重な交流機会をありがとうございました。プログラムに参加された学生の皆さん一人一人がとても素直で、そしてバイタリティに溢れていました。その姿がとても頼もしく、そして勇気をいただきました。きっと皆さんは、これからの日韓交流を引っ張っていく存在になっていくのだろうと思います。もしまたご縁があれば、このプログラムが学生の皆さんにとって益々良き機会となるよう、微力ながらお手伝いさせていただければ幸いです。



◆ 同窓会実施協力機関（北東北三県・北海道ソウル事務所）

今回 JENESYS 同窓会に参加し、初めてこのプログラムにより日本に派遣された韓国人の学生の皆さんと接する機会をいただきました。参加者の皆さんが、日本という国を、そして青森という地域を見て感じたことを、素直な感性で表現し、また韓国社会の在り方についても考えるきっかけとさせていただいた様子に、深い感銘を受けました。両国の建設的な未来のためには、若い世代がこのようにお互いの国を実際に体験することが非常に重要であることを実感いたしました。

◆ 同窓会実施協力機関（釜山韓日文化交流協会）

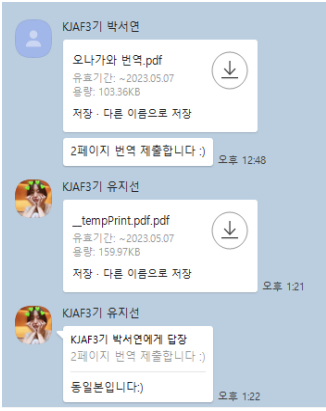

今回の「JENESYS 韓国青年訪日団同窓会 in 釜山」は、歴代の嶺南地域の訪日団員を招待して相互の親睦を図り、持続的な活動を促す有意義な行事となりました。特に、同窓組織「Korea-Japan Alumni Forum in Busan」の正式発足をうれしく思うとともに、KJAFB を中心とした今後の日韓間の青年交流がより一層活性化することを願っています。当協会は、日韓両国の友好増進を目指す団体として、今後も同窓会の活動を応援していきます。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等

 <p>좋아요 6개 rando0325 'Jenesys 2023 여름 동창회 및 성과보고회'에 참가하였습니다! 롯데호텔 에메랄드룸에서 진행된 동창회 및 성과보고회! 맛있는 식사와 함께했습니다 :) 첫 대외활동을 Jenesys Cool Japan Reporter로 시작해서 이후 많은 활동을 할 수 있었어요 일본을 다녀와 일본의 문화를 느끼고 방재정책을 알게된 좋은 프로그램이었습니다! 또한 좋은 팀원분들도 만나 현재까지 만남을 이어오고 있어요 🍀🍀 동창회에 참가하여 오랜만에 방일단분들을 만나 반가웠습니다 🍀</p>	 <p>이제는 서울사육신당에서 이대기행에 대해 소개해주셨어요 이대기행은 영지, 울지, 스텝분들이 운영하시고 계세요 계도 이번 JENESYS2023를 통해 드려주려 이대기행이 처음 가능하네요. 건국공원이 아름다운 아름다운 도시였어요! 도쿄, 오사카, 이태리도 매력적인 관광지였으나 일본 여행은 계획하고 가는 만큼 도쿄, 오사카, 이태리도 추천드리고 싶어요 이태리도, 스텝분들이 어떤 상황이 있었는지 일본 취업에 관심이 있으신 분들은 물어보셔도 좋을 것 같아요!</p>
<p>2023年8月23日 (Instagram) 初めての対外活動は JENESYS Cool Japan Reporter でしたが、以後、多くの活動に参加しました。日本で日本文化を感じるとともに、日本の防災政策を学べるすばらしいプログラムでし</p>	<p>2023年8月23日 (Blog) 宮城県ソウル事務所長から宮城県についての紹介がありました。私は今回 JENESYS を通じて東北の宮城県を初めて訪問しました。美しい自然景観が魅力的な都市でした。日本には東京、</p>

<p>た。良きメンバーにも恵まれ、現在まで関係が続いています。今回の同窓会で久しぶりに皆さんと再会でき、うれしかったです。</p>	<p>大阪以外にも魅力的な観光地が多いですが、日本旅行を計画中的の方々には、東北地方と宮城県を推薦したいです。</p>
	
<p>2024年3月17日（慶尚日報） 「公益財団法人日韓文化交流基金主催『JENESYS 韓国青年訪日団同窓会 in 釜山』開催」JENESYS 参加者を対象とした同窓会を実施し、同窓組織「KJAFB」が発足した旨紹介されました。</p>	<p>2024年3月17日（釜山日報） 「日韓交流青年たちの心をつなぐ『釜山同窓会』」JENESYS の概要、同窓組織「KJAFB」の発足及び初代実行委員長の所感について紹介されました。</p>

6. 被招へい者の現在の日本との繋がりや活動内容例の紹介

	 <p>私は香川県の国際交流員として、県民に韓国を知らせたり、</p>
<p>活動例 1：ソウル同窓生 訪日後、アクション・プランに基づき、同窓組織の有志で女川観光協会ガイドマップの翻訳チームを結成し、約1か月間翻訳作業に取り組みました。被災地の状況を韓国に伝える架け橋になればとの思いで作業し、完成したガイドマップの韓国語版は女川観光協会に伝達しました。</p>	<p>活動例 2：釜山同窓生 現在、JET プログラムの一員として、北海道、香川県、長崎県や大分県で日韓の文化交流に携わったり、日本で起業し両国を舞台にビジネスを行ったりする等、多くの JENESYS 同窓生が日韓交流の第一線において活躍されています。</p>

実施団体名：公益財団法人日韓文化交流基金